

マイクロプラスチックを減らすために



福岡県 宗像市立 中央中学校 A班

【マイクロプラスチックを減らすために】

- ・買い物のときにマイバッグを持参してレジ袋をつかわない。
- ・マイボトルを使いペットボトルやストローの使用を控える。
- ・スプーンやフォークなどの使い捨てプラスチックの使用を控える。
- ・ごみのポイ捨て、不法投棄はしない。

【マイクロプラスチックを捨て続けると】

- ・マイクロプラスチックは、海洋の広い範囲で移動するので有害化物質を運び海を汚染し続けて魚が絶滅し、食べるものが減ります。
- ・マイクロプラスチックが地球の表面の7割を占めるということがおこってしまいます。
- ・魚だけではなく、鳥などもマイクロプラスチックを食べて死んでいる現状があります。



【人体への影響】

プラスチックによって人体に与える具体的な影響は特にはありませんが、有害物質を多く含んだマイクロプラスチックを食べた海洋生物を人間が食べることで、有害な化学物質が体内に蓄積され、免疫力低下をはじめとした何らかの健康被害を受ける可能性が指摘されている。

粒子が消化器官や血液中に入り込むことで内分泌系や免疫系の乱れを招きアレルギーや炎症反応を引き起こす懸念がある。

結論

マイクロプラスチックを減らすためには、マイバックを持参しプラスチックのものをなるべく使わないようにしたり、プラスチックのゴミを拾い家に持ち帰り分類して決められた日に捨てることを続けることが大切です。またこのような取り組みをすることで将来に繋がっていきます。
